

一人ひとりの「ひと工夫」で、きれいな街と豊かな未来をつくる!

## 今日からできる! 生ごみの減量

### 家計と環境にやさしい、生ごみの「水切り」

市で発生する「もやせるごみ」は年間約1.5万トン。その多くを占める生ごみの約8割は「水分」です。日々の水切りによる少しの減量が、大きな成果と市の財政負担軽減につながります。まずは、「水切り」で今日から生ごみの減量をはじめてみませんか。

| もやせるごみ<br>(年間)                       | 毎日の取り組み目標                           | 年間処理費用の<br>削減効果                      |
|--------------------------------------|-------------------------------------|--------------------------------------|
| 約 <b>1.5万</b> t<br>うち生ごみの<br>大半は「水分」 | 大きさ <b>1</b> 杯<br>市民一人ひとりの<br>水切り減量 | 約 <b>700</b> 万円<br>削減分は<br>市民サービスへ還元 |

**ごみ量の削減**



水分が抜けて重さも軽くなり、ごみ袋もコンパクトに。指定ごみ袋代の節約にもつながります。

**悪臭・虫の発生抑制**



水分を減らすことで細菌の繁殖が抑えられ、気になる悪臭やコバエ等の発生を防ぎます。

**ごみ袋の破損・漏れ防止**



しっかり水切りすることで、ごみ袋からの液漏れや袋破れを防ぎ、衛生面も安心です。

**焼却効率UP、CO2削減**



ごみが燃えやすくなるため、焼却時の補助燃料の使用量を抑え、CO2排出量削減に貢献します。

**市民サービスの向上**



ごみ処理費用が削減された財源は、子育て支援や福祉等各種市民サービスの拡充に活かされます。

【生ごみの「水切り」に関して】  
問 循環社会推進課 廃棄物対策係  
☎ 26-4992

### 「ダンボールコンポスト」はじめてみませんか?

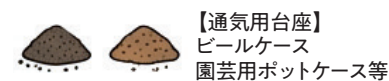
### 自宅でカンタン、生ごみ減量

#### 作ってみよう

##### ① 準備するもの



【ダンボール箱】



【通気用台座】  
ビールケース  
園芸用ポットケース等

【基材】  
ピートモス、もみ殻くん炭を混ぜたもの  
腐葉土、米ぬかを混ぜたもの

【その他】  
クラフトテープ、スコップ、ゴム紐、古布

##### ② 容器を作成

- ▼網目や穴をテープでふさぐ
- ▼内底にダンボールを敷く



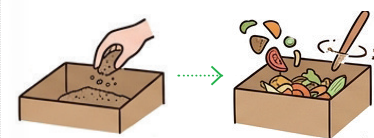
##### ③ 虫予防のフタを作る

- ▼フタを閉めて古布等で覆い、  
ゴム紐でとめる

##### ④ 設置するときは…

- ▼通気用台座の上に設置
- ▼雨風を防げ、日当たりの良い場所

#### → 使用してみよう



##### ① ダンボールに基材を投入

- ✓ 野菜くずは細かく刻むと分解が  
すすみやすくなります
- × 鶏骨・貝殻は不可

- ✓ トウモロコシ皮等、繊維質は細かく
- ✓ 1日500g～1kgまで投入できます。

##### ③ 時々、すみずみまで混ぜる

- てんぷら油、  
米のとぎ汁等を  
入れると良い。



##### ④ いよいよ熟成

- ✓ 生ごみ投入をやめて、1か月寝かせる
- ✓ 熟成期間、週1回500ml水を入れて  
混ぜる。

##### ⑤ 完成!!

- 堆肥に使用する際の割合は、  
土：堆肥=2：1 です。

### 「ダンボールコンポスト講座」 参加者募集

市では、令和8年4月1日より、生ごみ処理容器購入費補助金の対象にダンボールコンポストを追加しました。家庭で手軽に堆肥化(リサイクル)してみませんか。この講座では、生ごみ堆肥化の意義、コンポスト化の手法紹介、実技指導等を実施します。ぜひご参加ください。

時 11月15日(日) 午前10時～11時30分  
(開場、受付：午前9時45分～)

所 汚泥再生処理センター  
「クリーンKanadeviaのおがた」

対 市内に住んでいる人(親子での参加も)  
※当日、野菜くずや食べ残し等(300～500g程度)  
を持参できる人(コンポストに投入します)

定 15組(1組2人まで・応募多数の場合は抽選)  
料 1,000円(2,200円相当の容器・基材付き)

申 期間：10月13日(火)～10月30日(金)  
(結果は後日封書で通知)  
申し込みは電話で受け付けます。

申 問 循環社会推進課 資源循環係  
☎ 26-3216

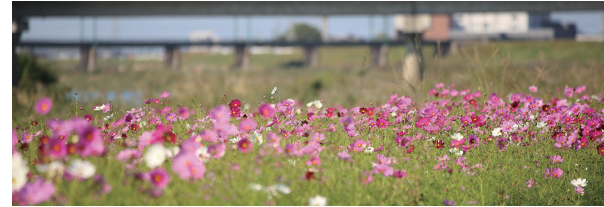
お花が好きなあなた必見!

## のおがた花便り

### 直方市の秋の花「コスモス」を 見に出かけませんか?

市内各地で育てられているコスモスが、10月中旬頃から順次見頃を迎えます!!

#### ① 遠賀川河川敷(直方リバーサイドパーク)



春はチューリップが咲き誇る遠賀川河川敷で、ひまわりやコスモスも楽しめることをご存知ですか。今年は官民連携し、植栽の範囲を広げています。季節の移り変わりの「花のリレー」をお楽しみください。

#### まちに広がるコスモス ～コスモスの種配布事業～

市では、地域の景観向上や市民の憩いの場の創出等を目的に、コスモスの種の配布事業を実施しています。今年も、ご協力頂きました皆さまが育てたコスモスが、直方のまちを彩ります。

※開花状況や見頃を迎えた場所については、市公式SNSなどで随時お知らせします。 問 商工観光課 商業観光係 ☎25-2156

#### ② 福智山ろく花公園



花公園では、「見晴らし広場」の花壇一面にコスモスの大パノラマが広がります。ぜひ季節ごとに表情を変える花公園を満喫してください。



※昨年度のまうす(ぬくまつ農園)

## 身近に感じて! SDGs

### のおがたSDGs推進パートナーをご紹介!!

SDGs(持続可能な開発目標)は、2030年に向けてより良い社会を作っていくために、国連で採択された世界共通の目標です。目標は、17のゴールとして、わかりやすくアイコンで表されています。

このコーナーでは、SDGsに取り組み、新たに市の『チーム』に加わった『パートナー』と『目指すゴール』をご紹介します。

#### 明治屋産業株式会社

【業 種】卸・小売  
【代表者】谷尾 一也

#### 【食】のトータルプロデュースを目指す企業

食肉小売業からスタートした後、年々着実に事業を拡大し、いまでは精肉事業を柱に幅広い事業展開を行っています。どんなに事業が拡大しようとも創業以来変わらないのが、どの部門も【食】に関する事業であるという点です。【食】から離れることなく新たな可能性にチャレンジしていく。この企業姿勢にこだわりながら、明治屋産業は【食】のトータルプロデュース企業を目指しています。



会社HP



### 【SDGsの取り組み】

私たち明治屋産業グループは、「食の販売を通して社会に貢献し、社業の発展に努めます。」という経営理念のもと、「持続可能な社会の実現」と「グループの成長」を目指します。取り組みにあたっては、「社会」「環境」の両面で、グローバルに考え、それぞれの地域に根ざした活動を、多くのステークホルダーの皆さまとともに積極的に推進してまいります。

そのために、日々の事業活動を見つめ直し、食品ロスの削減や資源の有効活用、環境への配慮等、私たちにできることを一つひとつ積み重ねていきます。また、従業員への意識啓発を進め、SDGsを特別な取り組みではなく、日常の仕事の中で実践できるものとして捉え、継続的な活動につなげてまいります。

